

いなだより

第2号

2020年12月作成

編集・発行 出水地区在宅医療・介護連携推進協議会
事務局 出水郡医師会在宅医療介護支援センター

住み慣れた
出水地区で
安心して暮らし
続けるために！

出水地区（出水市・阿久根市・長島町）では、平成25年度から出水郡医師会をはじめ、医療・介護関係団体や行政等が参加し「出水地区在宅医療・介護連携推進協議会」を設置しました。“病気や障がいがあっても、住み慣れた出水地区で、その人らしく暮らし続けられるよう”地域包括ケアの重要な要素である在宅医療推進のための体制づくりに向けて取り組んでいます。

在宅医療とは…？

在宅医療とは、自宅などの住み慣れた生活の場で行う医療のことです。病院への通院が難しい方や在宅での医療や介護サービスが必要な方などに、医療や介護などの専門職種がチーム一体となり、訪問診療や訪問看護、訪問リハビリなどの在宅医療を提供します。



色々な職種が連携しながら
患者さんやご家族が安心して
過ごせるようサポートをします。

どのような方が 受けられるの？

外来での通院が難しくなった方などが利用されています。どのような病気や障がいでも在宅医療を受けることができます。

どこに相談したら いいの？

- まずはかかりつけ医にご相談ください。
担当のケアマネジャーがいる方はケアマネジャーへご相談ください。
- 上記に当てはまらない方はお近くの地域包括支援センターにご相談ください。
出水市:0996-63-4053（直通）
阿久根市:0996-73-1272（直通）
長島町:0996-86-1153（直通）

出水地区の在宅医療を支える社会資源



こちらに事業所名を掲載しています。

出水地区にも在宅医療を支えるさまざまな社会資源があります。

社会資源をうまく活用しながら、住み慣れた家・地域で生活できるようサポートしています。

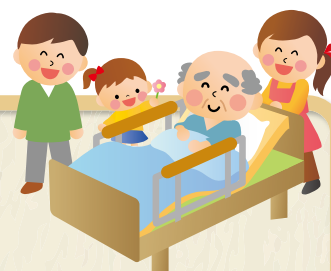
対応エリアについては各事業所によって異なりますので、詳細はお住まいの地域包括支援センターまでお問い合わせください。

(※表面に連絡先を掲載しています。)

	出水市	阿久根市	長島町
訪問診療を行っている医療機関	14	8	4
訪問診療を行っている歯科医院	14	2	2
在宅対応薬局	16	7	0
訪問看護事業所	8	3	2
訪問リハビリ事業所	4	1	2
居宅介護支援事業所	22	5	3
訪問介護事業所	18	3	2

在宅医療の事例

Aさん 80代 男性 病名：大腸がん



Aさんは大腸がんの診断にて、手術や抗がん剤治療のために入院していました。

しかし、病気の進行や転移があり、これ以上の治療は厳しいと主治医より話がありました。

今後はどうしていくか、Aさんやご家族と一緒にお話をしていく中で、Aさんの「もう一度家に帰りたい。」という思いが聞かれました。

家に帰るために、まずかかりつけ医に訪問診療を依頼し、ケアマネジャーにお家で過ごすための計画を立ててもらい、福祉用具専門員にベッドや手すりなど必要な福祉用具を準備してもらいました。その他にも、お風呂や食事のお手伝いをヘルパーさんに、点滴や薬の管理・体調管理などを訪問看護師に依頼しました。また安心して家に帰ってもらえるよう、入院先のスタッフとこれからサポートしていく在宅のスタッフで集まり情報共有し、自宅に帰る準備を整え、無事にご家族と一緒にご自宅へ帰りました。

住み慣れた我が家での生活は、孫や近所の方が遊びにきたり、調子の良いときは畑の様子を眺めたり、病院にいるときよりも充実した毎日を送ることができたそうです。

体調が悪いときや困ったことなどがあると在宅医や訪問看護師・ケアマネジャーなどが連携を取りながらその都度対応し、ご自宅での生活をサポートしました。

その後、Aさんは、ご家族や在宅スタッフに見守られながら最期を迎えました。ご家族からは、「Aさんの“家に帰りたい”という思いを叶えてあげることができてよかった。」と感謝の声が聞かれました。